

令和6年1月11日

令和6年度教育実習生の皆様

岐阜高等学校長

教育実習実施にあたっての麻しん風しん流行への対策について

2023年は麻しん風しんの爆発的流行はありませんでしたが、2019年には世界中の多くの国で麻しんのアウトブレイクが発生しました。2019年11月5日時点で440、263件の確定患者報告がWHOに報告されています。日本でも2019年1月の第2週から再び患者増加が報告されています。また風しんは2019年国内で2、309人の報告がありました。これらは感染力が大変強いため学校では危機管理の一貫として、予防接種の奨励を行っています。

ついては、本校での教育実習を行うにあたり、麻しん風しん予防強化のため、下記に該当する場合は、早急に予防接種を受けて教育実習に臨むようお願いいたします。

記

- (1) 今までに麻しん風しんに罹患したことがなく、麻しん風しんの予防接種を受けたことがない。
- (2) 麻しん風しんの予防接種を1回しか受けていない。
 - * 麻しんに対する免疫力が十分でない可能性がありますので、医療機関と相談のうえ、予防のために2回目の予防接種を受けてください。
- (3) 抗体検査の結果、抗体を保持していない、または抗体価（免疫力）が十分でない。

※ なお、麻しん罹患歴や予防接種歴については、母子手帳で確認してください。

※ 現在の予防接種は、MR（麻しん風しん混合）ワクチンとなっています。

所属	岐阜高等学校
担当	養護教諭
電話	058(251)1234 内線 102